Mr Mayor column 市長コラム HAISAI! Gusuuyoo!

はいさい！こちら市長室

浦添市長 松本 哲治
Tetsuji Matsumoto

「新職員研修」

毎年４月１日、新職員を迎えての市長講話の時間がある。私がその場で伝えているのは、公務員としての心構えや浦添市の基本方針などではなく、私なりに体得した「幸福への十ヶ条」なるものを大変僭越ながらお伝えしている。それは、彼らが定年まで市役所での公務員を全うしたとしても、また仮に別の職場や独立を将来選んだとしても、彼らの人生をずっと支えていける言葉としてほしいと勝手に思っているからだ。その十ヶ条を羅列すると、

①吾(われ)唯(ただ)足(た)るを知る
②プライドを捨てる
③今、ここを生きる
④人生は全て必然
⑤答えはあなたの心の中に
⑥自分に負荷をかける
⑦頼まれごとは試されごと
⑧今やる、すぐやる、自らやる
⑨狭き門より入れ
⑩誰かのために働く

紙面の都合上、一つ一つ詳しく説明することはできないが、どれも私が長年大切にしてきた言葉たちだ。

実は、直近の7年ほど、まったく同じスライドを使い、同じ内容を繰り返し話している。それはなぜか。

それは、新職員向けの講話という機会に「便乗」して、私自身がこの十ヶ条を年に一度、再点検する場にしているからだ。誰しもついつい時間の経過と共に初心が薄れていくものだが、市長なら尚更「初心忘るべからず」だ。だからこそ、この日だけは、新しい仲間たちの緊張した顔を正面に見ながら、こっそりと自分自身に問いかけている。君は初心を忘れていないか、君はちゃんと実践できているか、と。

毎年この日は、私にとって「新市長研修の日」でもあるのだ。

令和８年度
新規採用職員研修

いちおしレシピ

簡単！健康！サッと作れる！サッとごはん

25分
101品目

こども園で人気のおやつ！黒糖サーターアンダギー

食文化

レシピ提供：南天Okinawa給食センター

材料（15個分）

卵	2個
グラニュー糖	50g
粉黒糖	100g
油	大さじ1
小麦粉	250g
ベーキングパウダー	3g
揚げ油	適量

栄養成分表示（1個当たり）
エネルギー 122kcal

作り方

①卵をボウルに入れてときほぐし、グラニュー糖・粉黒糖を加えて混ぜる。
②油を加えて混ぜる。
③粉類をふるい入れて混ぜる。
④手を水で濡らし、生地を直径３～４㎝の大きさに丸めて、低めの温度の油でゆっくり揚げる（170℃で13分）。
⑤割れ目が出てきて、こんがりと色づいたら上げる。

うめ～しポイント

外はサクッ、中はしっとり！沖縄の伝統おやつ「サーターアンダギー」を、黒糖を入れてアレンジしました。
素朴なおいしさはそのままに、からだにやさしいおやつに仕上げています。

Hi there!
はいさい！
你好！

ニュージャージー州出身。
2024年8月1日国際交流員（CIR）として浦添市役所国際交流課に配属。

ゆくいみそ～れ～！ジェイソンと ひと息カフェトーク
~JASON's Cafe Talk~

国際交流員への質問・ご意見を受け付け中▶

smells yummy talk and journey talk Episode 19

原文・和訳
ジェイソン チェン
JASON CHENG

ごもく：言語学習者の目標と目線

友人がコンビニで夕食を買う際、チャーハンの前で「五目」という文字を見て立ち止まりました。覚えた漢字の「五（ご）」と「目（め）」には気づいたものの、「五つの目玉」が入っていないことを確認してから購入した、という日本語学習者あるあるのちょっと面白い話がありました。最近、外国人市民向けのやさしい日本語や看板の英語表記などの翻訳依頼が増えて、改めて日本語学習者としての初心に立ち返ると同時に、外国人としても言語表記の仕方について再認識することができました。

3月号のUCEN（浦添市英語ニュースレター）を作成する際には、翻訳だけでなく使用するイラストにも注意を払いました。例えば、防災食について紹介するコーナーでは、欧米人に多く見られる貝類アレルギーやハラールなどの宗教的理由、ヴィーガンなどの食事制限がある人にもわかるように配慮しました。

翻訳者として大切なのは、言語だけを翻訳するのではなく、文化や背景も考慮することです。いろいろな文化を知ってこそ、「チムグクル」を活かした町の多言語化が成り立ちます。

▲Urasoe CIR Instagram

Gomoku: Learner's Goals and Perspectives

A friend went for dinner at a convenience store, and they froze in front a fried rice dish with the characters "*gomoku*." They've recognized those kanji as "five" and "eye," so they were skeptical and inspected the dish for "five eyeballs," or lack thereof, before buying it. Such amusing stories are common amongst Japanese learners. Recently, I've received an increased number of requests for *yasashii* (easy-to-understand, often for disaster preparedness) Japanese and English signages. Reminding me of my days as a novice Japanese learner; at the same time renewed my awareness when making multilingual signages.

When I was drafting the March issue of UCEN (Urasoe City English Newsletter), I paid attention not only to the translation but also to the illustrations I used. For instance, I made sure they were more applicable to foreigner dietary restrictions, such as allergies more common amongst Westerners like shellfish, as well as religious reasons like halal, veganism and more.

What is critical for a translator isn't only the language, but also the cultural background. Understanding an array of cultures, allows us to incorporate more *chimugukuru* (Okinawan for sincerity and compassion) into our city multilingualization initiatives.

浦添市公式Instagramにも投稿してるよ♪

てだっ子STUDIO
スタジオ

てだこキッズファースト宣言大使
てだ子

牧港在

3人娘すくすく大きくなれ♪

安田 純汐(いとせ)ちゃん（4歳） 依直(いちか)ちゃん（3歳）
唯絆(いずな)ちゃん（7か月）

港川在

秋と桜でコスモスです！

木村 秋葵(あき)ちゃん 桜茉(さくら)ちゃん（7か月）

屋富祖在

じぃじそっくりひなたくん♡

新崎 陽大(ひなた) ちゃん（6か月）

写真募集中！

【募集対象】市内在住の0～9歳のお子さん
【応募方法】右記の二次元コードから①お子さんお名前②ふりがな③年齢または月齢④居住区⑤一言コメントと、画像データ（JPEG等）を添付し送信してください。

応募はこちら▲

- ●写真は、お子さんの顔全体が写っているもの（たて撮り推奨）
- ●これまでに掲載されていないお子さんを優先します。
- ●応募者多数の場合は、抽選の上、掲載します。掲載の可否については連絡いたしませんのでご了承ください。